

あたしで盛ってます

頑張る近郊女子たち



観光提案で優秀賞の名経大生 坪井 真実子さん(19)

名古屋経済大(犬山市)に入つたばかりの昨年四月、「犬山の観光戦略を考える」という体験型授業で木曽川を見学した。「そこにチャート(非常に硬い岩)があつたんで学んでいてピンときた。調べると、一億五百万年の地層の変遷を見る」とのできる場所だが、知る人ぞ知る程度。「すこ

いのに、もつたいない」と一念発起し、市役所に問い合わせたり、専門家に助言をもらつたりして、地質を観光の切り口とする案をまとめ、県主催の「あいち学生観光まちづくりアワード」に応募。見事、優秀賞を得た。「木曽川をユネスコの世界ジオパークに。愛知を地層観光の聖地に」とまだまだ先を目指す。

他大学がチームで応募しているところを、一人で準備から発表までやりきった。「自分で何かやつていくのが大学生の醍醐味じゃないですか」。継続力はあるタイプ。「やるなら、とことんやりたい」。小牧市在住。

ーの「一ナード」で紹介する元気な女性を募っています。自薦他薦は問いません。このページ右の「近郊版」題字下にある春日井支局へ、郵便またはファックスでお送りください。